

降誕節第4週 主日礼拝

2021年1月17日

第一礼拝(午前8:30～) 第二礼拝(午前10:30～) CS・第三礼拝(午後1:00～)

前奏	(新聖歌291)		
招きのことば	『ヘブル人への手紙』9章11-14節	司会者	
開会の賛美	新聖歌10「 ^{あめつち} 天 ^{まさ} 地に勝る」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈祷	……………	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』22章14-23節(新約p.165)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「 ^{さいご} 最後の晩餐、 ^{さいしょ} 最初の聖餐」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌98「 ^{みどり} 緑も ^{ふか} 深き」	—	同
諸報告	……………	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌62「 ^{あま} 天 ^{たみ} つみ民も」	—	同
※祝福の祈り	……………	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	奏楽：近ゆかり姉	演奏：山岸あけみ姉 献金加：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集会：長谷川姉、他	音響：山崎敬典兄、他	録画中継：近伸之牧師 献金加：渡邊智子姉
教会学校	担当：佐藤繁実兄	聖書マタ4:1-11	暗唱聖句 マタ4:4
第三礼拝	司会：片山浩司兄	音響：片山初子姉	献金加：片山健司兄

説教メモ

- ルカ22～23章は、イエスの最後の24時間を描いている。「切に願っていた」(15節)は直訳すると「(過越と共に食するという)欲望を切望していた」。それほどまでに、イエスがこの最後の過越に込めたものは重い。
- しかし真の切望は「最後の過越」でなく「最初の聖餐」。過越(出12章参照)は、十字架と復活によって完成し、もう必要ない。新しく結ばれた契約は、再臨の日の祝宴まで聖餐を通して、イエスの贖罪を伝えること。
- 聖餐には奇跡的要素は何一つない(化学変化を起こして血肉になるわけではない)。それは、聖餐の意義は、分裂ではなく一致でもあるから。些細な信仰の違いでさばき合う者たちは、聖餐を通して一致を学ぶ。

今週の暗唱聖句

「イエスは彼らに言われた。「わたしは、^{くる}苦し^うみを受ける前に、あなたがたと一緒にこの^{いっしょ}過越^{すぎこし}の食^{しょくじ}事をすることを、切に願っていました。」
(『ルカの福音書』22章15節)

個人、団体からの来信 [1/6(水)～1/12(火)]

2021年1月17日

新潟聖書学院より「聖ヶ丘通信」第101号、「後援会会報」43号、「HBCだより」No.1
およびクリスマス献金のお願ひ

先週の集会出席者数

1/10(日) ※大雪の影響で 午前欠席者 多数	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計4 成人女性-
	第一礼拝	男2 女2	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝	男3 女6	1/11(月・祝) 月曜家庭集会 (休会)
	第三礼拝	男4 女6	1/13(水) 新潟山形僚禱会
	子ども	男児1 女児3	1/15(金) しゃべり場タビタ ※12月の平均人数 男- 女5 男- 女4
	男性合計7 女性合計11	1/15(金) 金曜祈禱会	

諸集会のご案内

書道教室	1/18(月)午前9:30	教会堂	
月曜家庭集会	1/18(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
救禱会	1/20(水)午後7:30	新聖歌：36, 236, 436	司会：近伸之牧師
しゃべり場タビタ	1/22(金)午後1:30	小山千春姉宅	問合せ先：小山千春姉
金曜祈禱会	1/22(金)夜	教会堂	

1/24(日) 降誕節第5週

第一礼拝 午前8:30～	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	音響：諸橋英樹兄 奏楽：近ゆかり姉	演奏：山岸あけみ姉 献金加：沼田佐代子姉
第二礼拝 午前10:30～	司会：近伸之牧師 集会：渡邊智子姉	音響：山崎敬典兄、他	録画中継：近伸之牧師 献金加：小林洋子姉
教会学校 午後1:00～	担当：片山初子姉	聖書ヨハネ1:35～51 暗唱聖句ヨハネ1:43	
第三礼拝 午後2:00～	司会：近伸之牧師	音響：片山健司兄	献金加：片山浩司兄、他
教会学校奉仕	1/3[片山姉] 1/10[近牧師] 1/17[佐藤兄] 1/24[片山姉] 1/31[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌：18, 99, 63		

報告

- 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたメッセージを心に刻みつけ、新たな一週間を歩みましょう。
- 教会の活動について
本日午後3:30から礼拝堂において定例役員会を持ちます。また次週24日(日)は教会総会資料の原稿提出日となっています。各部および委員会の担当者は昨年報告および本年の計画についてまとめて、近牧師へ提出して下さるようにご協力をお願いします。
-

14 その時刻が来て、イエスは席に着かれ、使徒たちも一緒に座った。

15 イエスは彼らに言われた。「わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒にこの過越の食事をするを、切に願っていました。16 あなたがたに言います。過越が神の国において成就するまで、わたしが過越の食事をするとは、決してありません。」

17 そしてイエスは杯を取り、感謝の祈りをささげてから言われた。「これを取り、互いの間で分けて飲みなさい。18 あなたがたに言います。今から神の国が来る時まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは、決してありません。」

19 それからパンを取り、感謝の祈りをささげた後これを裂き、弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられる、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」

20 食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による、新しい契約です。21 しかし見なさい。わたしを裏切る者の手が、わたしとともに食卓の上にあります。22 人の子は、定められたとおりに去って行きます。しかし、人の子を裏切るその人はわざわい입니다。」

23 そこで弟子たちは、自分たちのうちのだれが、そんなことをしようとしているのかと、互いに議論をし始めた。



今から26年前の一九九五年1月17日午前5時46分、直下型の「阪神淡路大震災」が発生、神戸市を中心に甚大な被害をもたらした。同市は全国の市町村から「株式会社神戸市」とあだ名されるほど先進的自治体として知られていたが、鉄筋コンクリートの建物に挟まれて死んでいった多くの市民の帰らぬ姿を前に、災害に対して無防備・無計画であったことを反省し、市は官民協働で復興にあたった。



しかし国をはじめ多くの地方自治体は、このことから学んだ教訓を吸収することを怠ったまま、16年後の東日本大震災の日を迎えた。

(左上) 地震発生直後の神戸市灘区の岩屋交差点(神戸市提供)
(右下) 現在の同交差点(グーグルストリートビューから)

2020年度教会目標 **「主にとどまり、みことばがとどまる群」**

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



1/23(土)「こころのメロディー」森 祐理さん
イスラエルを旅する「イエス・キリストの生涯をたどる旅」でおなじみの福音歌手・森祐理さんをご紹介します。森さんは心に響く美しい歌声で、多くの方々に愛と希望のメッセージを届けています。昨年、長野県・軽井沢で行われた無観客のコンサートから歌をお届けするとともに、クリスチャンになるきっかけや福音歌手としての歩みなどのお話しを伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。
豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

